

(様式2)

令和 4 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590500102		
法人名	株式会社スワロー		
事業所名	ももの木かしわざきグループホーム和奏		
所在地	柏崎市元城町1－46－2		
自己評価作成日	令和5年2月25日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action=kouhyou_detail_2018_022_kani=true&JigyosyoCd=1590500102-00&PrefCd=15&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2
訪問調査日	令和5年4月27日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

理念でもある入居者様の個人を尊重し身体機能に合わせ、今できている事を維持しながら認知症が合っても穏やかに、役割を持ち笑顔で過ごして頂けるよう個別ケア、健康管理に重点を置き毎日を過ごして頂いています。やることは自分でやって頂く自立支援を心掛け主役は入居者様と考え毎日の係わりを持っています。

コロナ感染予防の為外部からのボランティア、福祉職場体験学習などの受け入れが出来ていない状況のなかでも楽しみは何かを考えながら食べる楽しみとして、入居者様から食べたいものを聞き取り、リクエストメニューとして提供をしています。また、カラオケ大会、ドライブ、散歩なども積極的に行っています。

感染予防に関しては毎日行う居住空間の消毒は勿論、職員は検温、手指消毒、手洗い、熱がある時は休むを徹底し予防に努めています。面会についてもコロナウイルス感染状況を見ながら対応を行っています。

入居者様が住み慣れた地域で安心して生活を送れるよう地域に根差し信頼される事業所としてサービスを提供していきます。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○地域に根差した事業運営

事業所は、広々とした田園風景が広がる自然豊かな環境の中にあり、リビングの窓からは山々の季節の移り変わりを眺めることができる。集落から少し離れたところに立地しているが、地域住民の一員として自治会に加入し回覧板で地域行事や活動等の情報を得ており、コミュニティセンターを通じて事業所の広報誌を回覧してもらい、活動や取り組みを地域に発信している。運営推進会議は併設の小規模多機能型居宅介護事業所と合同で行われ、自治会長や民生委員との連携も図られている。また、地域の防災訓練へ職員が参加したり、事業所の訓練には地域住民に参加してもらい、訓練実施後は意見をいただくなど、地域住民と連携して災害時の協力体制を築いている。コロナ禍で多くの地域との交流行事が自粛されているが、地域の「シニア自慢展」に利用者と職員の共同作品を出品しており、利用者と会場へ出かけ地域の方との交流が図られている。地域密着型サービス事業所として今後も地域に根差した運営が期待される事業所である。

○楽しみと潤いある暮らしに向けた取り組み

職員は、長引くコロナ禍でイベントや外部からのボランティアの受け入れができない中でも、何か利用者に楽しんでもらえることはないかと試行錯誤し、理念の一つでもある「おもしろいことを考えます」を念頭に置き、利用者の生活に楽しみと笑顔を引き出せるようさまざまな工夫を取り入れている。食べたいものをリクエストメニューとして提供し『食べる』を楽しんでもらったり、カラオケ大会で歌自慢を披露してもらう場を提供している。また、天気の良い日には毎日散歩に出かけ、木々や花ばなを愛でたり、ドライブで遠出をしたりしながら季節を肌で感じてもらっている。施設の庭先には小さいながらも畑を耕しており、芋や菊など収穫したら皆で食べれる物を作り成長と収穫を楽しむなど、今できることを積極的に行っている。柏崎市立図書館と契約し、定期的に図書(本や紙芝居)が届く。紙芝居を読んだり本の読み聞かせをしたり、作品を作って展示会に出品したりと日々の生活に張り合いがもてるよう努力するなど、何気ない日常を楽しみ、小さな喜びを見つけていけるよう職員一丸となって取り組んでいる様子が窺えた。